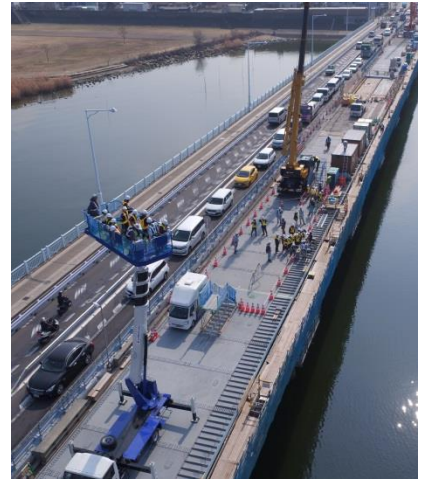


国道2号淀川大橋の工事現場を地元の小学生（海老江西小学校）が見学 ～現場での様々な体験「全部楽しかった！！」

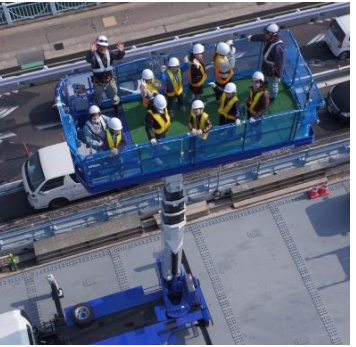


【詳細】
 平成30年2月26日（月）AM9：00～11：00
 海老江西小学校の4年生、40名の児童の皆さんを交えて現場見学を行いました。

【目的】
 国道2号淀川大橋は、1926年（大正15年）に建設され開通から91年が経過しています。この度、老朽化した床版の取替作業を3年かけて行っています。そこで、地元の子供達にも淀川大橋の工事現場を見学してもらい、このような社会基盤整備の重要性・必要性をご理解していただくとともに、土木工事の迫力を感じて貰い、土木工事の魅力を伝えるために行っております。



体験コーナー



↑高所作業車の乗車体験



↑クレーン操作室の乗車体験



↑ボルト締め体験



↑測量体験

- 【見学会の内容】**
- 淀川大橋と本工事についての説明
 - 現場見学
 - 新設鋼床版の設置
 - 現場体験
 - ・ボルト締め体験
 - ・高所作業車の乗車体験
 - ・クレーン操作室の乗車体験
 - ・測量体験

現場の迫力に、皆さん大興奮していました。最後に感想を聞いた時も「全部楽しかった!!」と、口々にコメントをいただきました。今回4年生の方に大好評でしたので、今後は他の学年の皆さんにも見学して頂けるようにしていきます。



新しい床版の設置作業

